## 平成29年5月 小竹図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成29年5月26日(金) 15時30分から16時10分まで
場所	光が丘図書館第二会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」) 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長 (2) 小竹図書館指定管理者(ハートフルサポート共同事業体)(以下「小」) 小竹図書館長、本社スタッフ(3)
内容	<ul> <li>① 施設管理について         <ul> <li>(光) 今年度は施設修繕等の予定はあるか。</li> <li>→ (小) 関東電気保安協会よりブレーカー類が古くなっているとの報告があった。停電での作業となるため年間で予定を立てて実施する予定である。</li> </ul> </li> <li>② 職員体制・会計収支について</li></ul>
	援員を採用し、現在は各校1名の支援員と総括支援員で業務に当たっている。  ③ 事業計画について (光) 今年度力を入れていきたい事業等について → (小) まず、研修について、日本図書館協会や取次会社等が行う外部研修も活用しながら、もう少し積極的に実施していきたい。併せて、館内で実施する研修についても、個人情報の保護や接遇面等に力を入れてスタッフの質を上げていきたい。 事業面では、栄町敬老館との連携事業である絵本のよみきかせ講座は人気があるため、さらに拡大する形で展開していきたいと思っている。また、小竹図書館は、高齢者の利用が多い。そうした状況を踏まえて、これまで、認知症サポーター養成講座や連続セミナー「老後の不安解消講座」等を実施してきた。現在、筑波大学の先生が、高齢社会での図書館の役割や、図書館と認知症予防といったことを研究しておりシンポジウムが開催されたりしている。そうしたものを参考にしながら、小竹図書館として何ができるのかを考えていきたい。 (光) 特に外部研修の成果については、参加できなかったほかのスタッフ等にフィードバックを行って欲しい。 → (小) 承知した。
	<ul> <li>(光) 栄町敬老館の絵本のよみきかせ講座について</li> <li>→ (小) 敬老館利用者を対象とした講座で、受講者が栄町保育園で絵本のよみきかせを実施している。27 年度から開始した事業で、27 年度・28 年度の受講生は、現在でも、保育園で月1回おはなし会を実施している。今年度も引き続き、読み手の講座を実施していく。</li> <li>(光) 当日の新聞を持ったまま利用者用インターネットを使用している人がいるとの苦情について</li> </ul>

- → (小) インターネット利用席と新聞の閲覧場所は離れている。新聞の記事をインターネットで確認している場合もあるため、見かけたら確認が必要と考えている。
- (光) BDS誤作動の苦情について
- → (小)業者にも確認をしたが、何に反応して誤作動が起こるかは明確ではないとのこと だった。
- → (光) 誤作動があり得る前提で、最初の声掛け、初期対応に注意してほしい。
- (光)「江古田ミツバチ・プロジェクト」に関連した事業の実施について
- → (小) 一昨年に実施し、今年度は2回目となる。近隣の方に江古田でミツバチを育てている方がいると聞いたことがきっかけだった。1回目は、プロジェクト代表の方の講演会を行い、蜂蜜や巣箱を図書館に持ってきてもらった。今回は、直接ミツバチを見られるよう武蔵大学の教室や屋上をお借りしてミツバチや採蜜の様子を見学したり、スライドを見たりする予定である。ミツバチを通して江古田の街や街おこしのことを知ってもらいたい。
- (光) 行事案内や行事報告で図書館ホームページの活用をお願いする。
- → (小) 承知した。
- ④ 児童サービス事業について
- (光) 5月27日の「青空紙しばい」について
- → (小) 当日は約 40 名の参加で、ケーブルテレビ局の取材があった。秋にも実施する予定である。保育園や幼稚園が開園している時間帯なので、0歳から2歳くらいの子どもとその保護者の参加が多い。
- (光)「英語の本とあそびうた」は好評のようだが。
- → (小) 年に2~3回実施しているもので、年中・年長の部と小学校1・2年生の部の2 クラスに分けて実施している。母親の方が熱心で参加しているようだ。
- (光)学校支援について、開進第三中学校から調べ学習に必要な図書の手配と図書リストの 作成をお願いするとの要望があった。また図書の選定と配架に対する助言についての要望 もあった。
- → (小) 承知した。